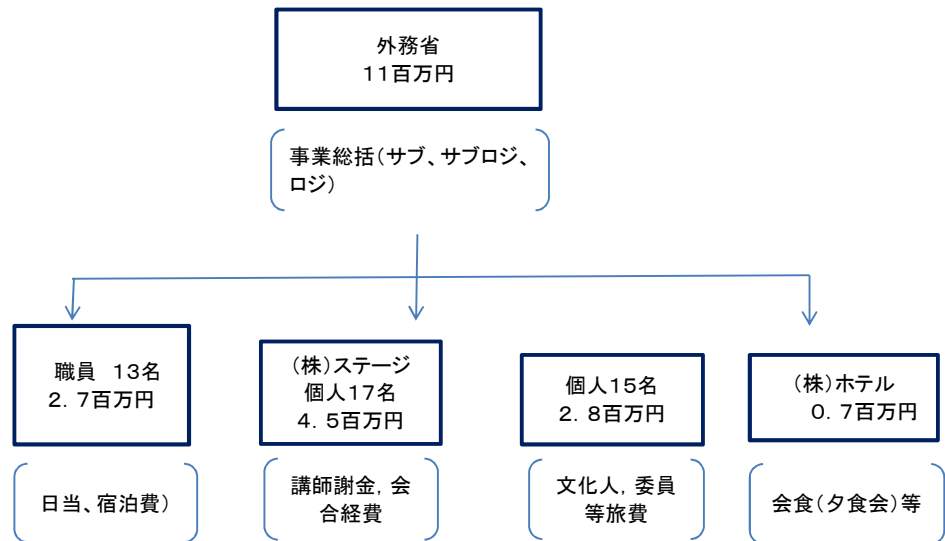


平成23年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	新日中友好21世紀委員会			担当部局庁	アジア大洋州局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度開始・終了予定(未定)			担当課室	中国・モンゴル課			課長 石川 浩司	
会計区分	一般会計			施策名	I-1 アジア大洋州地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項 外務省組織令41条			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	日中友好21世紀委員会の実績と枠組みを継承し、平成15年度より新たな目的、委員構成、規模等を有する新日中友好21世紀委員会が設立。本委員会は、日中双方の各方面で豊富な経験を有する有識者である委員が、両国関係に関わる事項について議論を行い、その成果を双方の政府に対し提言、方向を行うことを目的としている。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	日本と中国双方の政治、経済、文化、メディア等を代表する有識者が委員となり、幅広い分野に関して議論を行い、日中両国首脳に提言を行う。								
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状況	当初予算	18.5	20	20	16	17		
		補正予算	18.5	20	20	—			
		繰越し等	—	—	—	—			
		計	18.5	20	20	16	17		
	執行額		19	9	11				
	執行率(%)		102	55	55				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	日中双方の各方面で豊富な経験を有する有識者である委員が、両国関係に関わる事項について議論を行い、その成果を双方の政府に対し提言、方向を行う			成果実績	最終報告書を提出	会合を開催、結果を総理に報告	会合を開催、結果を総理に報告	会合を開催、結果を総理に報告	会合を開催、結果を総理に報告予定
				達成度	%	100	100	100	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	本委員会会合を年に1～2回実施。			活動実績 (当初見込み)	前期委員会第8回会合を実施	今期委員会第1回会合を実施	同第2回会合を実施	同第3回会合実施予定 ()	
単位当たりコスト	1会合当たり・13,000千円			算出根拠	20. 21. 22年度の執行額÷会合回数				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	委員出席謝金、通訳謝金	6,697	7,007	24年度は委員が8—9名になったため増額となった。 全体会合に必要な国内の泊数が増えたため					
	旅費(国内)	215	245						
	旅費(海外)	1,481	1,452	24年度は委員が8—9名になったため増額となった。 24年度は委員が8—9名になったため増額となった。					
	旅費(委員)	818	920						
	雑役務費	5,100	5,266						
	会議費	1,660	1,657						
	計	15,971	16,547						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	引き続き適正なコストの削減に努め、本事業の目標を踏まえ、事業を進めて行きたい		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	—		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	個人出張(13名)	2.7			
計		4.2	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
謝金	会合にかかる経費一式, 出席謝金	4.5			
計		4.5	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	委員出張旅費	2.8			
計		2.8	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
会議費	会合会議費	0.7			
計		0.7	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人(A)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	0.9	—	—
2	個人(B)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	0.4	—	—
3	個人(C)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	0.4	—	—
4	個人(D)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	0.3	—	—
5	個人(E)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	0.3	—	—
6	個人(F)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	0.2	—	—
7	個人(F)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	0.1	—	—
8	個人(G)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	0.06	—	—
9	個人(H)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	0.05	—	—
10				—	—

支出先上位10者リスト

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ステージ	会合にかかる業務一式	2. 8	指名競争	—
2	(株)サイマル・インターナショナル	会合にかかる同時通訳経費	1.1	随意契約	—
3	個人(A)	準備会合・本会合出席謝金	0.08	—	—
4	個人(B)	準備会合・本会合出席謝金	0.08	—	—
5	個人(C)	準備会合・本会合出席謝金	0.08	—	—
6	個人(D)	準備会合・本会合出席謝金	0.08	—	—
7	個人(E)	準備会合・本会合出席謝金	0.08	—	—
8	個人(F)	準備会合・本会合出席謝金	0.08	—	—
9	個人(G)	準備会合・本会合出席謝金	0.06	—	—
10	個人(H)	準備会合・本会合出席謝金	0.06	—	—

支出先上位10者リスト

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人(A)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	3.4	随意契約	—
2	個人(B)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	3.4	—	—
3	個人(C)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	2.29	—	—
4	個人(D)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	2.26	—	—
5	個人(E)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	2.25	—	—
6	個人(F)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	2.25	—	—
7	個人(G)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	1.85	—	—
8	個人(H)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	1.85	—	—
9	個人(I)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	1.85	—	—
10	個人(J)	旅費(日当／宿泊／航空賃)	1.4	—	—

支出先上位10者リスト

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ホテル泉慶	会合レセプション経費	0.5	随意契約	—
2	(株)放送サービスセンター	その他借料及び損料	0.2	—	—
3					